

区立保育園の民営化について ご一緒に考えてみませんか



マニュアル化できない保育労働

保育という仕事は、子どもたちに安全で楽しい生活を作り出し、その成長・発達を促すというとても尊いものです。これは、子どもと保育士のコミュニケーションで行われます。保育士と子どもたちとのふれ合いが子どもたちを育て、子どもたちから保育士も学んでいきます。

しかし、子どもたちはみんな個性的で、他の子どもたちとの関係やまた時間と場所によっても絶えず変化します。

保育はこうした子どもの動きに合わせて行わなければなりません。個性に富む生きた子どもたちがいつどこでどのように変化するか予想できないところが特に難しいのです。つまり、一刻も気が抜けない仕事なのです。

このように、型にはめられないコミュニケーションを中心にした仕事はマニュアル化できませんから、「知的熟練」が必要です。これは経験によってしか学べません。マニュアルではもにできない「知的熟練」が保育には欠かせないのです。

果たして、千代田区が進める民設民営化（安上がり保育）では、この保育の専門性、「知的熟練」は確保されるのでしょうか。みなさんと一緒に考えたいと思います。

保育園問題に関するご意見、ご要望は、下記の「千代田区職員労働組合」にお寄せください。

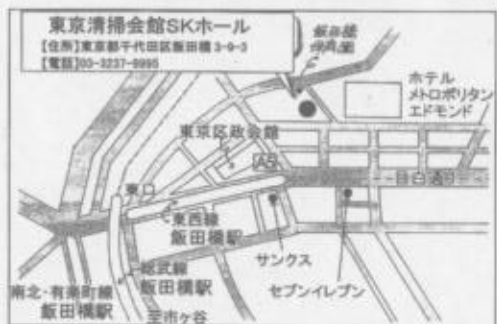
「区立保育園の民営化問題を考える」つどい

2月9日（土）

午後2時から4時半

場所・東京清掃会館地下
SKホール（地図参照）

パネラー・逆井直紀さん（保育研究所）
他に文京区保育運動経験者などを予定しています。
司 会・千代田区職労書記長



保育研究所の逆井さんには、保育制度の解説や民営化の問題点・状況について報告いただきます。

文京区の方には、民営化をしない宣言をさせた取り組み経過について報告いただきます。他にも区立保育園職場の現状とどうしているかや区民の方には区立保育園の民営化に対する思いなどを報告いただく予定です。

その上で、区立保育園の民営化問題について、みなさんと考えていきたいと思えます。

（どなたも参加できます。当日無料の保育有り）

主催・千代田区職員労働組合

千代田区職員労働組合

千代田区九段南1-2-1千代田区役所5階

TEL. 3221-0052 FAX 3221-9886

E-mail: chiyoudakushoku@coast.ocn.ne.jp



大切なのは保育の質
ではないでしょうか